

<別紙1>

第三者評価結果報告書

① 第三者評価機関名

ナルク神奈川福祉サービス第三者評価事業部

② 施設・事業所情報

名称：キッズパートナーみなとみらい	種別：認可保育園
代表者氏名：吉野 美穂	定員（利用人数）： 60（54） 名
所在地： 横浜市西区みなとみらい6-3-4 プライムコーストみなとみらい1階	
TEL：045-227-5151	ホームページ：http://www.care-partner.com/
【施設・事業所の概要】	
開設年月日：平成29年4月1日	
経営法人・設置主体（法人名等）：ケアパートナー株式会社	
職員数	常勤職員： 14 名 非常勤職員 0 名
専門職員	（専門職の名称）
	保育士 11名 調理員 2名
	栄養士 1名
施設・設備の概要	（居室数）
	（設備等）
	乳児室（0～2歳児室） 1室 建物の構造 RC造り
	幼児室（3～5歳児室） 1室 27階建ての1階
	トイレ3室 ・ 沐浴室1室 建物延床面積 291.83㎡
	調理室1室 ・ 事務室1室 園庭 91.93㎡
	会議室（休憩室と更衣室）1室

③ 理念・基本方針

【保育理念】

私たちは、子どもたち、そしてかかわるすべての方々の「元気」を創造し、社会に貢献してまいります。

【基本方針】

- ・情緒の安定が図れる、安全で安心して過ごせる最良の環境を提供します。
- ・たくさんの遊びや体験を通し、好奇心や創造性、表現力を育てます。
- ・たくさんの人とのふれあいから、明るく元気にあいさつできる子どもを育てます。
- ・自分でやりたい、という気持ちを大切に自立心を育てます。
- ・たくさんのやさしさを注ぎ、思いやりのある、やさしい豊かな心を育みます。

④ 施設・事業所の特徴的な取組

【立地および施設の概要】

キッズパートナーみなとみらいは みなとみらい線新高島駅から徒歩7分の商業ビル、高層マンション群の中にあります。ケアパートナー株式会社を経営母体とし、平成29年4月に開園しました。定員は0歳児から5歳児まで60名で、現在54名の園児が在籍しています。園舎はRC作り27階建ての1階にあり、園舎前の園庭は、雨の日も遊ぶことができます。保育園はマンションの防災センターと隣接し、2階には診療所（園の嘱託医）があります。

園の近くには臨港パーク、高島中央公園、水際線公園があり、周辺の道路の歩道は、道幅も広く、子どもたちは安心して散歩、戸外活動を楽しんでいます。

【園の特徴】

園は高層マンション群の中に位置していますが、保護者が地域との接点を多く持てるように、地域イベントとの交流を多く持てるようにしています。また、誕生日会に保育参加（半日保育士、希望により給食試食）を行い、保護者と共に子どもの育ちを大切に見守っています。

配慮を要する子ども、障がい児支援、その他保護者支援を大事にしており、設置法人として外部の専門機関と契約し、巡回相談や職員に保護者との関わり方や実際の保育内容について職員をサポートする仕組みがあります。

⑤ 第三者評価の受審状況

評価実施期間	2019年10月1日（契約日） ～ 2021年 2月26 日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	初回（ ー 年度）

⑥ 総評

◇特に評価の高い点

1. 子どもの活動を支える職員の取り組み

乳児クラス、幼児クラスはそれぞれワンフロアで、保育室はカーテンや低い棚で区切り、遊びのコーナーを作っています。職員は子どもの様子をよく見て、子どもたちが興味や関心に応じて好きな遊びを選び、遊びこめるように環境を整えています。4、5歳児はアイデアを出し合い、段ボールでお化け屋敷やお店を作り、遊びを広げています。毎朝のリズム遊びでは、職員はパーテーションを片付けて活動範囲を広げ、子どもたちが思いきり全身を動かして遊びこめる環境を整えています。

2. 子どもの年齢、成長に応じた食育活動

乳児・幼児の年間食育活動計画、年間食育イベント計画を立て、子どもたちが食に関する豊かな体験ができるようにしています。乳児クラスでは栽培した野菜に触れたり、スタンプ遊びを楽しんでいます。幼児クラスでは育っていく過程を観察画にし、収穫した野菜を調理して、食に関心が持てるようにしています。

3. 保育を深めるための園内研修の取り組み

職員は、毎月1回土曜日の職員会議の中で園内研修を行っています。法人の理念、保育所保育指針の理解、感染症の理解では職員はレポートをまとめ、各自の到達点と課題を明確にしています。リズム遊びの研修では職員が五感を鍛える運動としての基本姿勢を身につける学びを行い、子どもたちの毎日の活動に取り入れています。また、子どもたちの興味・関心に即した玩具づくりも研修に位置付けて取り組んでいます。

◇改善を求められる点

1. 単年度事業計画は中・長期計画を反映したものに

単年度の事業計画は、中・長期計画の内容を反映したものとして、具体的な数値目標・成果等を設定し、定期的の実施状況や評価を行なえる内容にすることが望まれます。

2. マニュアル類の整備と活用

保育の手順書や苦情対応マニュアル、事故対応マニュアルは個々にファイルされていますが、職員が活用しやすいように「マニュアル集」（一括ファイル）として、閲覧・共有できるように整備することが望まれます。

3. ボランティア、実習生の積極的な受け入れ

地域の福祉の風土作りや将来の人材育成の面からも、中学生、高校生の職業体験や地域の有志のボランティア、保育を専攻する学生の実習など、積極的な受け入れが期待されます。

⑦ 第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

開園4年目に初めての第三者評価を新型コロナウイルス感染症禍の中で受審させて頂きましたが、園の施設や保育観察、聞き取り等を予定通り無事に行うことができたおかげでおります。

日頃より園運営にご理解、ご協力頂いております保護者の皆様には、お仕事と育児等お忙しい中、多くの方にアンケートのご協力を頂きましたこと心より感謝致します。今回のアンケート結果を真摯に受け止め、今後の園運営に活用させて頂きたいと思います。また、日頃より登降園時や行事のアンケートで頂いております励ましの言葉や貴重なご意見、感想等も引き続き活かして保育してまいります。

今回の評価結果で高く評価して頂いたところは、継続していけるよう職員と共に更に向上できるように努めます。改善を求められる単年度事業計画は、中長期計画の内容を反映したものにし状況や評価を行える内容にし、マニュアル類の整備や活用方法を当社保育事業部と共に見直していきたいと思います。また、ボランティアや実習生の受け入れも、今後機会がありましたら受け入れていきます。

最後になりますが、これからも子ども達一人一人を大切にした保育を職員と共に提供していけるようにし、保護者の皆様の大切なお子様を安心して預けて頂けるよう努力したいと思います。

キッズパートナーみなとみらい

園長 吉野美穂

⑧ 第三者評価結果

別紙2のとおり